2011.3／No.924

「自分たちにできることを」
活動のパワーの源とは？

マチノチカラ

長洲の輝く人にクローズアップ vol 8

駅通区

「駅は町の玄関。気持ちよく使ってほしい」
地域への愛着心とおもてなしの心で清掃活動を続ける

「地元にある駅。自分たちにもできることをしよう」

一区一創運動の活動の一環として2005年7月に始まった駅通区（恒松新一区長）の長洲駅清掃作業。活動は、毎週日曜の朝8時から。「でも、みんな10分前には来てるんですよね」と恒松区長はほほ笑む。

活動は、班に分かれて、週交代で行われている。階段、待合室やトイレの掃除を中心に、手すりなど細かいところも忘れない。広い駅構内でも、皆さんの手際よい作業に、長年のチームワークが垣間見える。

汗が滴る夏の日も、手足が凍える冬の日も、これまで続けられてきた活動に、09年6月、JR九州から感謝状が贈られた。

開始当時から参加している人は、「無理をしないから続けられるんです」ときっぱり。ある人は、「駅を利用する人に、『おはようございます』『ご苦労様です』と声をかけてもらうこともあります。掃除が終わった後は、自分たちも気持ちがいいんですよ」と笑顔をみせる。また、中には10年以上にわたり、ホームに向かう階段の踊り場に花を生けている人も。「自分にとっても楽しみの一つだから」とほほ笑む。参加者は皆、「自分たちにできることをしているだけ」と口をそろえる。

「近くに住んでいても普段はなかなかゆっくり話す機会がない。活動は、区民のふれあいや情報交換の場でもあります。作業を一緒にすることで地域の『輪』にもつながります」と恒松区長。

活動のパワーの源は、「駅を利用する人に気持ちよく使ってほしい。駅は町の玄関。この町を訪れる人も気持ちよく迎えたいから」。

飾らない、無理をしない。でも続けることはそう簡単なことではない。そこには地域への愛着心と、おもてなしの心の原点がある。

心を込めて生けられた花は今日も利用する人を出迎える

発行／熊本県長洲町　編集／まちづくり課
URL http://www.town.nagasu.lg.jp/
〒869-0198 熊本県玄名郡長洲町大字長洲2766
☎0968（78）3111
■印　刷／株式会社有明印刷
※この広報紙は地域環境にやさしい植物油型インキを使用しています。
古紙配合率100%再生紙を使用しています